

第1回 富士川町男女共同参画推進委員会 会議録

1. 会議の名称 第1回富士川町男女共同参画推進委員会
2. 会議日時 令和4年6月2日（木）午前10時30分～11時30分
3. 開催場所 富士川町役場 1階会議室
4. 出席者 出席9名 欠席1名
5. 傍聴人数 0名
6. 会議の内容 (1) 令和3年度の計画進捗状況について
(2) 令和4年度の活動計画について
(3) 県立男女共同参画推進センターについて（新ぴゅあ峡南）

7. 発言等の内容

(1) 令和3年度の計画進捗状況について

【事務局の説明】資料1

令和3年3月に策定した、第二次男女共同参画基本計画「すべての人が輝くふじかわ推進プラン」においては、計画を着実に推進していくため、毎年度その進捗状況の点検・評価を行い、男女共同参画推進委員会に報告することとしている。

このことから、目標設定に対する令和3年度の取り組み状況を本委員会において報告させていただく。

令和3年度は、すべての分野において、新型コロナウイルス感染症拡大の状況が影響していて、催し等が実施できなかったものが多く、単年度の実績で見ると目標に届いていない項目が多くある状況であった。

こうした中、取り組みの成果が現れている数値もある。「審議会等への女性委員の登用比率」は、令和元年度21.8%、令和2年度23.7%、令和3年度24.4%と、少しずつではあるが上昇している。委員等の登用の際に、目標の30%を庁内全体の目標として、意識的に登用した成果と考えられる。審議会の種類によっては、充て職が多いものなど、女性の登用率を上げにくいものもあるが、今後はそういった問題点について、改善策の検討を行っていきたい。

また、啓発記事を広報ふじかわに毎月掲載することができた。「男女共同参画」ということについて、町民の皆さんに知っていただき、興味を持っていただくことができたと思う。

(2) 令和4年度の活動計画について

【事務局の説明】

計画の15ページ、「(1) 地域社会での男女共同参画の推進」の取り組み目標、「自治会・各種団体等との共催による男女共同参画に関する講座等の開催」について、今年度は重点的に行っていきたいと考えている。

委員の皆さん自身が所属している団体、または、委員の皆さんの知人・ご家族等が所属している団体の集まり、会議などの場をお借りして、時間を少しいただいて啓発活動をさせていただきたいと考えている。このことについて御意見をいただきたい。

【委員】

公民館の主事など、区選出の役員に女性がほとんどいないことについて、意識改革が必要と考える。区長の皆さんに対して啓発活動を行うのが効果があるのではないかと。

【委員】

区長の皆さんに、男女共同参画に関する講座等を積極的に受講してもらうように声掛けをしたらどうか。

【事務局】

各区によって、役員の決め方も様々であると思うが、区長、区長代理、公民館長、公民館主事など区の役員に女性がほとんど登用されていない現状がある。

町では、区長会といって、各区の区長さん方を集めて2か月に1回会議を行っている。この区長会で、男女共同参画に関する啓発活動を行うこともできるので、今年度の委員会の活動として検討したい。

(3) 県立男女共同参画推進センターについて（新びゅあ峡南）

【事務局の説明】 資料2

昨年度は、県立男女共同参画推進センターびゅあ峡南の閉館をめぐり、県当局と関係団体との間で様々な議論が交わされた。

こうした中、平成8年から26年間にわたり、峡南地域における男女共同参画の拠点として機能を果たしてきた「びゅあ峡南」は5月末をもって閉館することとなり、旧富河中学校に新たな拠点を設けることが決まった。

知事は性別による社会格差を徹底解消する「男女共同参画先進県」の実現に向けて、取り組み断行宣言を打ち出し、新びゅあ峡南などの拠点機能の強化を図っていくことを表明している。

このたび、新びゅあ峡南のオープンが、6月12日（日）に決まり、これに併せて、「峡南地域の未来をつくる男（ひと）女（ひと）NET」という調査研究グループを立ち上げることが決まった。

町としても、この取り組みに積極的に参画したいと考えている。委員の皆さんの中で参加可能な方を推薦したいので、ご協力をお願いしたい。（委員3人に参加していただけになった。）